

センタールーフ

工 法

下 地

重ね葺き

直葺きまたは耐水合板

葺き替え

既存または新規野地板

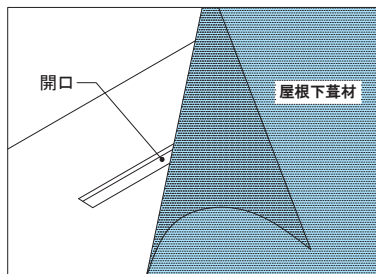
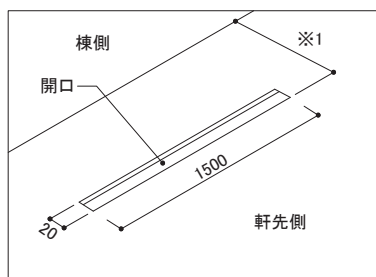
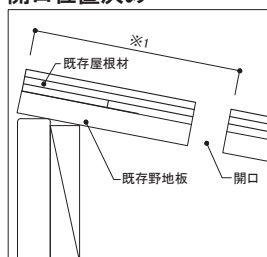
9) 片流れ用換気棟

②下地の開口・捨て水切の施工

1. 下地の開口

- ①換気棟の取り付け位置を決めます。
- ②開口位置は工法および屋根勾配、使用する屋根材の種類によって表(※1)のように異なります。
- ③開口後、下葺材を張ります。

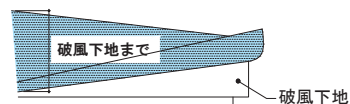
開口位置決め



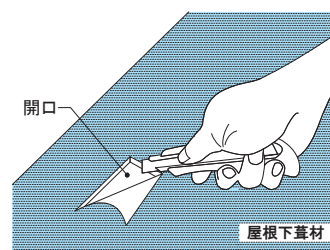
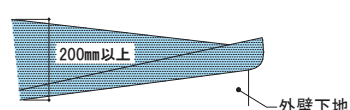
※1の長さの条件別対応表(目安)

工法	葺き替え		重ね葺き (直張り)		重ね葺き (新規耐水合板重ね張り)	
	横暖ルーフ	横暖ルーフα	横暖ルーフ	横暖ルーフα	横暖ルーフ	横暖ルーフα
2.5寸	89mm	82mm	86mm	79mm	83mm	77mm
3寸	85mm	79mm	83mm	76mm	79mm	76mm
3.5寸	82mm	77mm	79mm	75mm	76mm	
4寸	80mm	75mm	77mm	73mm	74mm	
4.5寸	78mm	73mm	73mm		70mm	
5寸	75mm	71mm	68mm			
5.5寸	73mm			施工不可		
6寸	71mm					
6.5寸	70mm					

■破風施工時の壁側の屋根下葺材

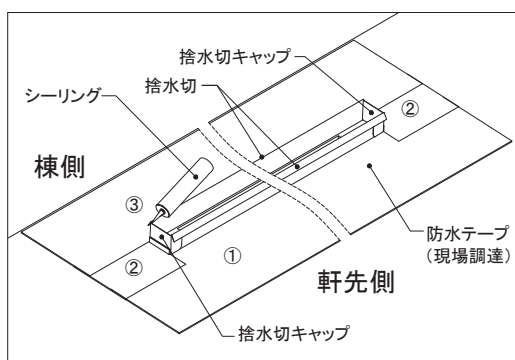
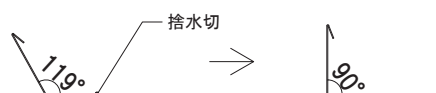


■外壁材施工時の壁側の屋根下葺材



- 破風を施工する場合は破風下地まで、破風を施工しない場合は屋根頂部から壁側に200mm以上、下葺材を張ります。
- 開口にかかる下葺材を切り取ります。

2. 捨て水切の施工および防水処理



- 捨て水切と捨て水切キャップを開口に合わせて施工します。捨て水切キャップは捨て水切の端部に差込んでください。
- 捨て水切の立ち上がりが鉛直になるよう角度を調整し、留付釘(ステンレススクリュー釘長さ32mm以上)で留め付けます。
- 捨て水切施工後、捨て水切と捨て水切キャップ境界部に内側からシーリングを施します。
- 捨て水切と屋根下葺材との境界部、釘頭部およびピンホールにはシーリング材および防水テープで防水処理を施します。防水テープは四方①軒先側→②捨て水切端部→③棟側の順に貼付けます。

※防水テープは空気が入らないよう十分に接着させてください。

設計
外壁
リフォーム

事前
調査の
方法

標準
施工
工法

モ
エン
サイ
ディ
ング

モ
エン
サイ
ディ
ング

セ
ン
タ
ー
ル
ー
フ

設計
屋根
リ
フ
ォ
ー
ム

セ
ン
タ
ー
ル
ー
フ

アル
マ
重
ね
葺
き
工
法

参考
資料